

【今こそテレワーク準備！～災害中に災害対策はできない～】

こんにちは。副代表の榎本孝史です。

先月号に続きコロナ関連の話題ですが、今回は「テレワーク」導入の際のポイントについて弊社の事例を交えてご紹介したいと思います。

緊急事態宣言も解除され徐々に落ち着きを取り戻しつつありますが、もちろんこれで終わりではなく、第2波や今後の様々な災害を想定して、出社できなくても業務を継続できる社内インフラの整備が経営者にとって重要な課題となっています。

弊社でも試行錯誤しながらテレワークを導入してきましたので、事例を交えてご紹介していきたいと思います。

※文章中の **囲み文字** で検索ができます。



■オンライン会議システム **Zoom** **Teams** **Google Meet**

今回のコロナ対策で一番復旧したのがZoomですね。もちろん対面で会議した方がいいに決まっていますが、今後も簡単な打ち合わせなどはオンラインで対応するケースは増えてくると思います。

オンラインの最大のメリットは「画面共有」です。自分や相手のPC画面を見ながら打ち合わせができるのでとても効率的です。

また、PC操作のレクチャーや社内研修などにも活用できます。

■オンラインの表計算 **エクセルオンライン** **スプレッドシート**

オンライン上のエクセル表を大人数で同時編集ができますので、社内の管理表や連絡事項の共有などに向いています。

ただ、オンライン版のため一部機能が制限されていたり、操作速度は通常盤に比べて若干遅く感じます。

■リモートデスクトップ 社内のパソコンを外部から安全に操作できます。 **TeamViewer** **AnyDesk**

■ファイル共有 **OneDrive** **GoogleDrive** **Dropbox** **フロンティア21**

「フロンティア21」はオンライン上のファイルの同時編集を禁止できるので、エクセルファイルの共有などに有効です。

■納税の自動引き落とし 銀行に行かずに納税ができます。納付日の指定も可能です。 **ダイレクト納付**

■法人用クレジットカードの活用 領収書を減らすことで経理業務の簡素化にも有効です。 **Amex**

■コワーキングスペース 会社・自宅以外の業務スペースを確保して無駄な移動時間を削減できます。 **STATION WORK**

■業務用の携帯電話の支給 **三晃堂**

弊社でもテレワーク導入の際にまず問題になったのが、会社にかかってくる電話をどうするかという問題でした。

携帯電話を原則とすることで電話の取次業務を削減し、本来の業務に集中することができます。

■業務のアウトソーシング **YPP**

テレワーク導入の際に、まず現状の業務の流れや分担・管理者を整理することになりますので、社内で行う業務とそれ以外の業務に整理でき、業務の一部をアウトソーシングにすることも可能になります。

■テレワーク助成金(東京都) **東京しごと財団 テレワーク**

テレワークの整備もお金が無いと始まりません。弊社でもPC・モニター・スキャナ・スマホで申請中です。

申請期間が7月末まで延長されました。

上記以外にも自宅の一部をテレワーク対応に改修するリフォームや、請求書発送・契約書締結を電子化するサービスなども注目されています。

時間と場所の制約の中でいかに仕事の成果を上げるかという取り組みにより、今まで当たり前に行われていた業務を根本的に見直したり、新しい技術を取り入れたりすることで、アフターコロナ時代の競争力に差がついてくるのではないかと思います。

(副代表/榎本 孝史)